

「どれがいいかな？」

2歳児のHちゃんは、水を入れたカップにおもちゃの魚を乗せました。



Hちゃんはすぐに魚をあひるのおもちゃと取り換えてみましたが、納得いかない様子で首をかしげました。



次におたまじゃくしのおもちゃを見つけたHちゃんは思わず「オタマジャクシナハイロヨ！」



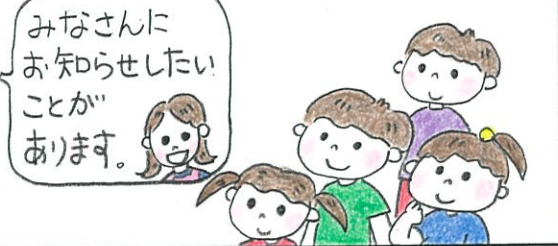
Hちゃんは、カップの水に浮かぶものを探していたことがわかりました。



子どもたちひとりひとりの思いを受け止めながら、夏ならではのあそびを楽しませたいと思います。

「いいところみつけ」

なかよしタイムで全児が遊戯室に集まったときのことです。



あかね、さっきバラバラに散らかっていたトイレのスリッパをIくんが並べてくれました。スリッパがきちんと並んでいたら気持ち良くトイレに入れるよね。Iくん、ありがとう。

思いがけない言葉にIくんはびっくり!



その後、トイレのスリッパを並べようという意識が高まってきている子どもたちです。さまざまな場面で子どもたちが互いの良い所を認め合うことが出来るようかかっています。